

第76期報告書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

株主の皆様へ

皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
当社は、「人と環境に優しい住まい方の創造と提案により社会貢献」することを企業使命感として、経営基盤の強化と収益力の向上により、安定した配当の継続を基本に皆様のご期待にお応えしたいと考えております。当社第 76 期の決算が終了いたしましたのでご報告申し上げます。

当期のわが国経済は、長引く物価上昇の影響が続く中、雇用環境や個人所得の改善を背景に緩やかな回復が見られたものの、米国を中心とした各国の通商政策の影響拡大等により、先行き不透明な状況が続いております。加えて、中東情勢の緊迫化が継続し、原油・エネルギー価格の変動や物流面の不確実性の高まり等を通じて、原材料コスト及び物流コストへの影響が懸念される状況です。卸売事業の営業基盤であります住宅業界におきましては、円安による原材料コストの高騰に加え、職人不足や資材価格の高止まりによる住宅価格の上昇が消費マインドを低下させているものと考えております。また、昨今の金利上昇局面における先行き不透明感も住宅取得意欲に影響を及ぼしているものと考えております。さらに建築基準法及び建築物省エネ法改正への対応も背景に、新設住宅着工戸数は低調に推移しており、依然として厳しい経営環境であります。

このような環境において、卸売事業では、オリジナルブランドである「ARUMIK」、「Skog」のブランド認知度向上に取り組み、自然素材の輸入関連商品、ダクトレス全熱交換換気システム「Air save」などのオリジナル商品の販売強化と既存取引先との関係強化に注力してまいりました。小売事業では、新たに 1 店舗出店し売上拡大と集客力の強化、各種サービスの拡充によるお客様満足度の向上に努めてまいりました。

これらの結果、第 76 期連結決算は、売上高 371 億 65 百万円（前連結会計年度比 2.5%増）、営業利益 10 億 67 百万円（同 45.2%減）、経常利益 11 億 26 百万円（同 45.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 7 億 7 百万円（同 40.3%減）となりました。

次期につきましては、卸売事業では、オリジナル商品群の販売強化によりキムラブランドの確立を目指すとともに、換気関連商品を中心に販路拡大・売上増強に注力した営業活動を進めてまいります。小売事業では、お客様へ意味と価値あるサービスを提供し、リアル店舗の強みを活かして売場の進化を図ってまいります。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

木村 勇介

■ 事業

■ 卸売事業

本社および 12 営業所（北海道内 4、本州 8）において、住宅用資材の卸売りを行っております。オリジナル商品である換気関連商品の販売強化に注力しましたが、システム投資等による経費の増加が利益を押し下げる要因となり、売上高 95 億 47 百万円（前連結会計年度比 6.5%減）、営業利益 5 億 61 百万円（同 23.2%減）となりました。



■ 小売事業

子会社である株式会社ジョイフルエーカーにおいて、大型ホームセンター 5 店、ペット専門店 5 店、資材専門店 2 店を運営しております。家庭用からプロ向けの商品まで幅広く販売しております。各種サービスの拡充によるお客様満足度の向上に努めてまいりましたが、人件費・店舗出店に伴う経費増加もあり、売上高 241 億 35 百万円（前連結会計年度比 8.3%増）、営業利益 64 百万円（同 93.4%減）となりました。



■ 不動産事業

札幌およびその近郊で不動産の賃貸を行っております。賃貸資産の適切な管理と効率的な運用を心掛けておりますが、2025 年度は分譲マンション「ザ・札幌タワーズ」の販売代金の計上が継続したことにより、売上高 13 億 74 百万円（前連結会計年度比 10.6%減）、営業利益 7 億 48 百万円（同 13.9%増）となりました。

■ 足場レンタル事業

道央圏（札幌およびその周辺地域）、道北圏で増改築やリフォーム工事などで必要な足場を組立・解体の人材および工程込みでレンタルしております。中高層向け次世代足場の受注が好調な中、業務の効率化に努めましたが資材購入経費の影響により、売上高 7 億 75 百万円（前連結会計年度比 1.9%増）、営業損失 0 百万円（前連結会計年度は営業損失 20 百万円）となりました。

■ サッシ・ガラス施工事業

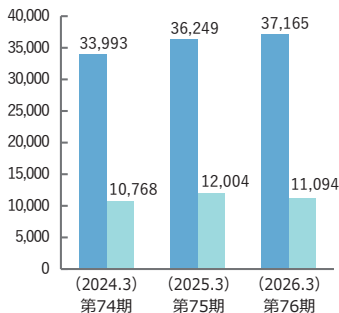
札幌およびその近郊でサッシ・ガラス等の加工、施工販売を行っております。工事現場での設計、監理、施工の基本を徹底することで業務の効率化に努めておりますが、売上高 13 億 31 百万円（前連結会計年度比 7.8%減）、営業利益 1 億 53 百万円（同 3.3%減）となりました。

業績ハイライト

■ 連結 ■ 単体

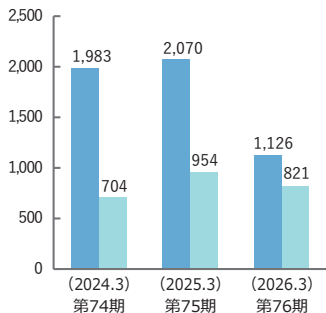
売上高

(百万円)



経常利益

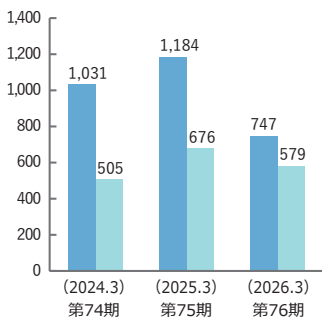
(百万円)



当期純利益

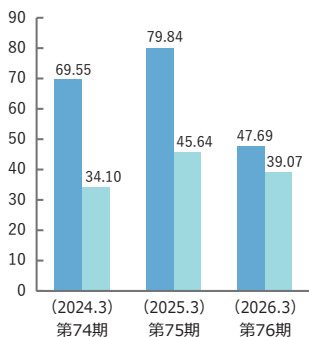
(連結：親会社株主に帰属する当期純利益)

(百万円)

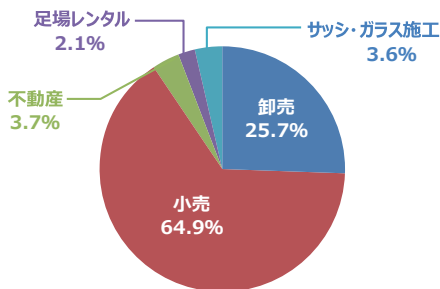


1株当たり当期純利益

(円)



売上高構成比



財務諸表等

貸借対照表の要旨（連結）

（単位：千円）

科目	【前会計年度】 2025年3月31日現在	【当会計年度】 2026年3月31日現在
資産の部		
流動資産	12,725,881	13,921,576
固定資産	18,662,504	22,909,626
有形固定資産	16,047,906	19,994,165
無形固定資産	369,140	439,009
投資その他の資産	2,245,457	2,476,450
資産合計	31,388,386	36,831,202
負債の部		
流動負債	7,927,251	6,914,605
固定負債	4,366,215	10,223,758
負債合計	12,293,466	17,138,363
純資産の部		
株主資本	15,760,167	16,230,154
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,427	834,427
利益剰余金	14,265,433	14,735,442
自己株式	△ 133,042	△ 133,065
その他の包括利益累計額	500,833	541,284
非支配株主持分	2,833,918	2,844,677
純資産合計	19,094,919	19,692,838
負債・純資産合計	31,388,386	36,831,202

損益計算書の要旨（連結）

（単位：千円）

科目	【前会計年度】 2024年4月1日から 2025年3月31日まで	【当会計年度】 2025年4月1日から 2026年3月31日まで
売上高	36,249,862	37,165,333
売上原価	25,304,708	25,940,665
売上総利益	10,945,154	11,224,667
販売費及び一般管理費	8,996,632	10,157,336
営業利益	1,948,522	1,067,331
営業外収益	157,446	164,838
営業外費用	35,724	105,340
経常利益	2,070,244	1,126,829
特別利益	4,164	-
特別損失	126	49,742
税金等調整前当期純利益	2,074,282	1,077,086
法人税等	678,179	329,595
当期純利益	1,396,103	747,491
非支配株主に帰属する当期純利益	211,891	40,158
親会社株主に帰属する当期純利益	1,148,211	707,332

■ 貸借対照表の要旨（単体）

（単位：千円）

科 目	【前会計年度】 2025年3月31日現在	【当会計年度】 2026年3月31日現在
資産の部		
流動資産	6,067,065	5,899,689
固定資産	7,379,184	7,408,262
有形固定資産	3,584,096	3,529,206
無形固定資産	311,627	276,915
投資その他の資産	3,483,460	3,602,140
資産合計	13,446,250	13,307,951
負債の部		
流動負債	1,774,530	1,129,747
固定負債	803,861	850,992
負債合計	2,578,392	1,980,740
純資産の部		
株主資本	10,367,024	10,709,223
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,500	834,500
利益剰余金	8,872,217	9,214,439
自己株式	△133,042	△133,065
評価・換算差額等合計	500,833	617,987
純資産合計	10,867,858	11,327,211
負債・純資産合計	13,446,250	13,307,951

■ 損益計算書の要旨（単体）

（単位：千円）

科 目	【前会計年度】 2024年4月1日から 2025年3月31日まで	【当会計年度】 2025年4月1日から 2026年3月31日まで
売上高	12,004,109	11,094,073
売上原価	9,336,910	8,613,786
売上総利益	2,637,198	2,480,286
販売費及び一般管理費	1,868,660	1,844,176
営業利益	768,538	636,109
営業外収益	186,672	186,282
営業外費用	929	477
経常利益	954,282	821,915
特別利益	4,164	-
特別損失	126	0
税引前当期純利益	958,320	821,915
法人税等	281,397	242,370
当期純利益	676,923	579,545

■ 会社概要 (2026年3月31日現在)

商号	株式会社キムラ
英文商号	KIMURA CO., LTD.
本社	札幌市東区北六条東四丁目1-7
設立	昭和26年1月
資本金	7億9,335万円
従業員数	154名

■ 株式の状況 (2026年3月31日現在)

発行可能株式総数	50,400千株
発行済株式の総数	15,180千株
株主数	1,721名

大株主 (上位8名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社力ネキ	5,269	34.71
キムラ取引先持株会	1,389	9.15
株式会社北海道銀行	734	4.84
木村勇介	631	4.16
木村勇市	602	3.97
キムラ社員持株会	545	3.60
株式会社北洋銀行	386	2.54
野村證券株式会社	379	2.50

■ 役員 (2026年6月26日現在)

代表取締役社長	木村 勇介	取締役	小林美穂子
代表取締役副社長	木村勇太郎	常勤監査役	吉田 研一
取締役	南 耕平	監査役	斉藤 博之
取締役	小池 猛夫	監査役	本間 幹英
取締役	朝日田雄人		

■ 株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	6月
剰余金の配当基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)

単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3-3 みずほ信託銀行株式会社

お取扱窓口	お取引の証券会社 特別口座管理の場合は、 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324
-------	---

公告方法	電子公告 https://www.kimuranet.jp ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
------	---



オリジナルブランド



【エアークーブ】



【メダス】



【エアボレー】



【スマートeチェンジ2】



自然素材のプライベートブランド

Skog

スコーク



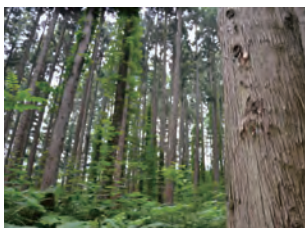
【カフェスタイルシリーズ】



【E-na ドア】



【エゼットウォール】



【北海道シダー】